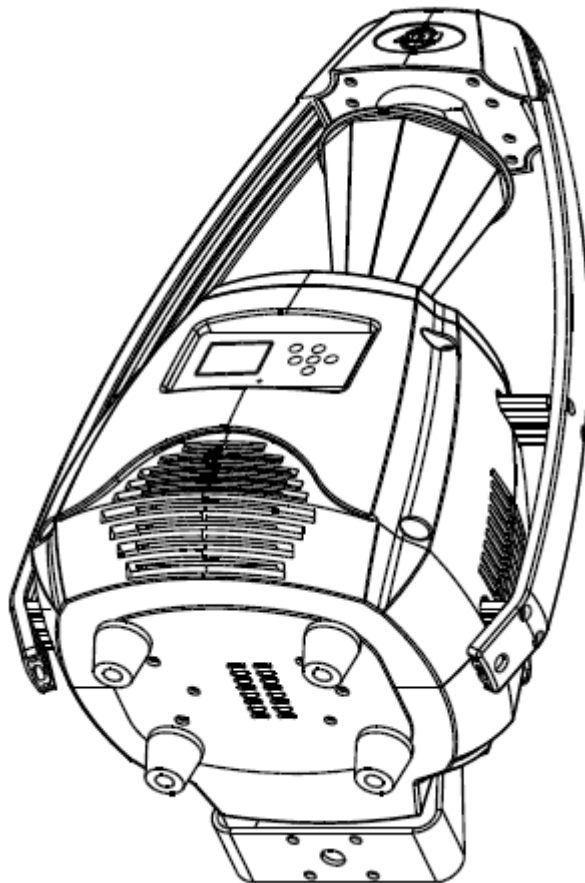




VIZI ROLLER BEAM 2R

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
各部の名称	5
操作メニュー	6
基本操作	10
エラーコード	26
動作モード	27
DMX チャート	29
技術資料	39
ランプ交換	39
取付け	40
ヒューズ交換	41
メンテナンス	41
故障かな？と思ったら	41

はじめに

この度は AMERICAN DJ Vizi Roller Beam 2R をご購入いただき、誠にありがとうございます。
Vizi Roller Beam 2R は、Philips Platinum 2R を搭載したバレルタイプのミラースキャンです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、
この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ミラースキャン(バレルタイプ)
- Philips Platinum 2R 搭載
- DMX -512 対応(11/13/18 チャンネルモード)
- サウンドアクティブモード、ショーモード、DMX モードに対応
- 7 種類のプリセットプログラム搭載

製品仕様

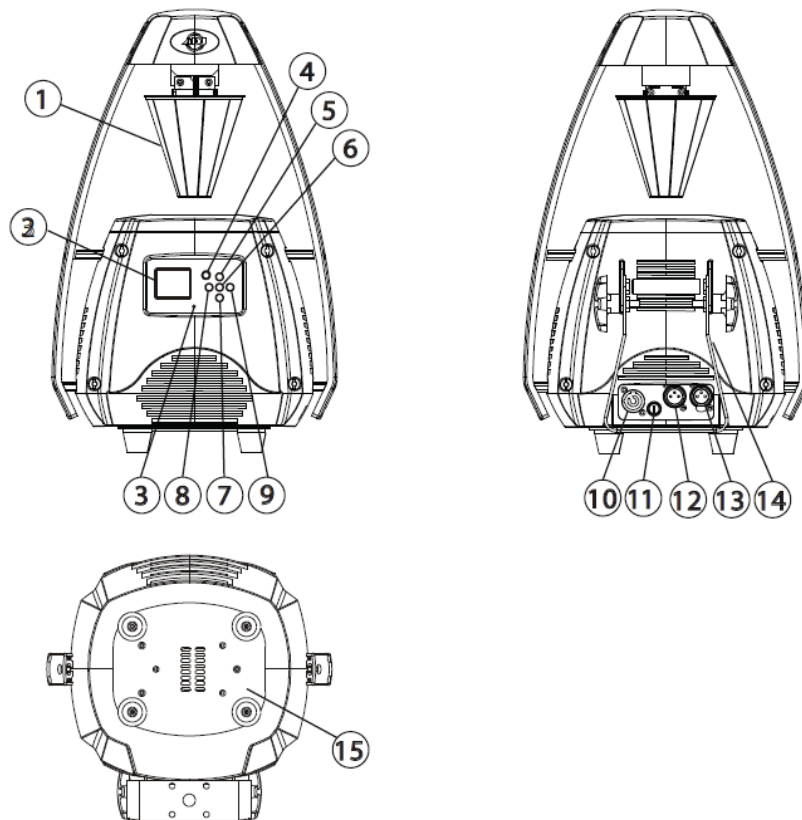
モデル	Vizi Roller Beam 2R
光源	Philips Platinum 2R ディスチャージ
カラー	13 種類+ホワイト
ゴボ	8+6 スポット
パン可動範囲	315 度
チルト可動範囲	90 度
バレル回転	360 度
DMX チャンネル	3 チャンネル(11/13/18)
消費電力	210W
ヒューズ	4A
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	7.5 Kg
寸法	幅 300 x 高さ 233 x 奥行き 440mm

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

各部の名称



1. コーンバレルミラー: ビームの出力効率強化のために特別に設計された高反射率ミラー。
* アンモニアを含むガラスクリーナーをミラーのクリーニングに使用しないでください。
2. デジタルディスプレイ: 操作メニューの表示
3. マイク: サウンドアクティブ用マイク。* 低周期サウンドのみを拾います。
4. Mode/Esc ボタン: メニュー選択
5. Up ボタン: メニューを上に移動
6. Enter ボタン: 決定、保存、確認
7. Down ボタン: メニューを下に移動
8. Left ボタン: メニューを左に移動
9. Right: メニューを右に移動
10. 電源コネクタ
11. ヒューズホルダー(4A)
12. DMX In 端子: 3ピン XLR コネクタ
13. DMX Out 端子: 3ピン XLR コネクタ
14. 持ち運び用ハンドル
15. ランプユニットカバー: このカバーを開けてランプを交換します。

操作メニュー

メインメニュー	サブメニュー	オプション 1	オプション 2	説明
Function	Set Dmx Address	A001 – Axxx		DMX アドレス設定
	Dmx Value	PAN		DMX 値表示
	Slave Mode	Slave1, Slave2, Slave3		スレーブ設定
	Auto Program	Master/Alone		オートプログラム
	Sound Control	Master/Alone		サウンドコントロール
Information	Time Information	Current Time	xxxx(h)	灯体電源投入後の稼働時間
		Total Run Time	xxxx(h)	灯体使用開始からの稼働時間
		Last Run Time	xxxx(h)	前回クリアしてからの稼働時間
		Lamp Hours	xxxx(h)	トータルランプ使用時間
		Lamp Off Time	xxxx(h)	最後にランプが On になってから Off になるまでの時間
		LastRun Password	Password =xxx	灯体使用时间クリア パスワード: 038

		Clean Last Run	ON/OFF	灯体使用時間クリア
		LampTime Password	Password =xxx	ランプ使用時間クリア パスワード:038
		Clear Lamp Time	ON/OFF	ランプ使用時間クリア
	Temperature Info	Head Temperature	xxx /	灯 体 温 度
	Software Version	V1.0...	ソフトウェアバージョン	
Lamp Control	Lamp On/Off Automatic On	ON/OFF ON/OFF	ランプ ON/OFF 電源投入時にランプ ON/OFF	
	Lamp On via DMX	ON/OFF	DMX からランプ ON	
	Lamp Off via DMX	ON/OFF	DMX からランプ OFF	
	Max On at Temp.	20 – 79℃	設定温度まで下がるとランプ再点灯	
	Lamp Off Temp	80 – 139℃	設定温度まで上がるとランプ Off	
Personality	Status Setting	Address Via DMX	ON/OFF	DMX による アドレス設定
		No DMX Status	Close/ Hold/ Auto/ Music	DMX 信号が無い 場合
		Pan Reverse Tilt Reverse	ON/OFF ON/OFF 0 – 99%	パン反転 チルト反転 マイク感度

		Mic Sensitivity Hibernation	OFF、 01M – 99M、 15M	スタンバイモード
	Service Setting	Password RDM PID	Password = xxx xxxxxxx	パスワード= 050 RDM PID コード
	Fans Control	Auto Fan Speed High Fan Speed Low Fan Speed		ファンスピード 設定
	Display Setting	Shutoff Time Display Reverse Key Lock	02 – 60m (05m) ON/OFF ON/OFF	ディスプレイ消灯 時間 ディスプレイ反転 キーロック
	Temperature C/F	Celsius Fahrenheit		温度単位切替
	Initial Status	PAN = xxx		初期位置
	Reset Default	ON/OFF		工場出荷時の 状態に戻す
Reset Function	Reset All Reset Pan&Tilt Reset Colors Reset Gobos Reset Shutter Reset Others			全モーターリセット パン/チルトリセット カラーホイールリセッ ト ゴボリセット シャッターリセット モーターリセット
Effect Adjust	Test Channel	PAN ...		マニュアルテスト
	Manual Control	PAN = xxx		ランプの詳細調整
	Calibration	Calibrate Password Color Wheel = xxx		パスワード: 050 エフェクトの調整

User Mode Set	User Mode	Standard Mode Basic Mode Extended Mode User Mode A User Mode B User Mode C User Mode D		DMX チャンネルモード
	Edit User Mode	Max Channel = xx PAN = CH01 :		ユーザー定義モード
Edit Program	Select Programs	Auto Pro Part 1=Program 1 – 10 (Program 1) Auto Pro Part 2=Program 1 – 10 (Program 2) Auto Pro Part 3=Program 1 – 10 (Program 3)		プリセットプログラム選択
	Edit Program	Program 1 : Program 10	Program Test Step 01=SCxxx Step 64=SCxxx	プログラムテスト ループ 保存、メインへ戻る
	Edit Scenes	Edit Scene 001 – Edit Scene 250	Pan, Tilt, --Fade Time-- --Scene Time-- Input By exterior	保存、マニュアルシーン編集に戻る
	Rec. Controller	xx – xx		シーン録音

基本操作

設定は「MODE/ESC」ボタンを押してメインメニューを表示し、「UP」「DOWN」「RIGHT」「LEFT」ボタンを使用してサブメニューを移動、「ENTER」ボタンを押して選択します。「MODE/ESC」ボタンを再び押してメインメニューに戻ります。10 秒以上何も操作しなかった場合、画面はロックされます。

【DMX Address】:

DMX アドレス設定

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Set DMX Address と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 現在設定されているアドレスが表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押して設定するアドレスを表示します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【DMX Value】:

DMX チャンネル値を確認

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに DMX Value と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 現在の DMX チャンネル Prism、Color Wheel、Gobo Wheel が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して DMX チャンネルを選択します。「ENTER」ボタンを押すと DMX チャンネル値が表示されます。

【Slave Mode】:

Slave モードに設定

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Slave Mode と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 現在の DMX チャンネル Slave1、Slave2、Slave3 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを

押し DMX チャンネルを選択します。「ENTER」ボタンを押すと DMX チャンネル値が表示されます。

【Auto Program】:

スタンドアロンモード/マスターモード

スタンドアロンモードでは、灯体に搭載されたプリセットプログラムを再生します。マスターモードでは、マスターに設定された灯体が DMX チェーンに接続した灯体に DMX データを送りコントロールします。Selected Program メニューから Edit program を使用してプリセットプログラムのステップ数を選択したり、Edit scene からシーンを編集することができます。また、個々のシーンを個別に再生したり、自動的に再生したりすることもできます。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Auto Program と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 現在の DMX チャンネル Master/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し Master または Alone 選択します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Sound Control】:

サウンドアクティブ・モード

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Sound Control と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに Master/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し再生モードを選択します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Current Time】:

灯体電源投入後の稼働時間

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに Current Time と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押しします。

4. 「ENTER」を押して灯体電源投入後の稼働時間を表示します。

【Total Run Time】:

灯体使用開始からの稼働時間

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに Total Run Time と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押します。
4. 「ENTER」を押して灯体使用開始からの稼働時間を表示します。

【Last Run Time】:

前回クリアしてからの稼働時間

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに Last Run Time と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押します。
4. 「ENTER」を押して前回クリアしてからの稼働時間を表示します。

【Lamp Hours】:

ランプの使用時間

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに Lamp Hours と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押します。
4. 「ENTER」を押してランプの使用時間を表示します。

【Lamp Off Time】:

最後にランプが On になってから Off になるまでの時間

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに Lamp Off Time と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押しします。
4. 「ENTER」を押して最後にランプが On になってから Off になるまでの時間を表示します。

【Last Run Password】:

灯体の稼働時間をクリアするときに使用するパスワード。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに Last Run Password と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押しします。
4. 「ENTER」を押して灯体の稼働時間をクリアするときに使用するパスワードを表示します。

【Clean Last Run】:

灯体の稼働時間をクリア

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに Clean Last Run と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し、「ENTER」を押して灯体の稼働時間をクリアします。

【Lamp Time Password】:

ランプ稼働時間をクリアするときに使用するパスワード

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに Lamp Time Password と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
4. パスワード 038 が表示されます。

【Clean Lamp Time】:

ランプの使用時間をクリア。

* ランプを交換したときは必ずこの値をクリアしてください。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Time Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに Clean Lamp Time と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し、「ENTER」を押してランプの使用時間をクリアします。

【Temprature Info】:

灯体の温度を表示します。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Temprature Info と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押して Head Temperature を表示します。
3. もう一度「ENTER」を押して灯体の温度を表示します。

【Software Version】:

灯体の温度を表示します。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Information と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Software Version と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
3. 灯体ソフトウェアバージョン Vx.x が表示されます。

【Lamp Control】:

ランプを手動で On/Off

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Lamp Control と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Lamp Off/On と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
3. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し「ENTER」を押してランプを On します。

【Automatic On】:

電源投入時にランプを自動的に On

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Lamp Control と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Automatic On と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
3. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し、「ENTER」を押して電源投入時にランプを On になるように設定します。

【Lamp On Via DMX】:

外部のコントローラーからランプを On

* DMX チャンネルの DMX 値は 40 – 59 の間に設定します。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Lamp Control と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Lamp On Via DMX と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し、「ENTER」を押して外部のコントローラーからランプを On できるように設定します。

【Lamp Off Via DMX】:

外部のコントローラーからランプを Off

* DMX チャンネルの DMX 値は 60 – 79 の間に設定します。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Lamp Control と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Lamp Off Via DMX と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して Off を選択し、「ENTER」を押して外部のコントローラーからランプを Off できるように設定します。

【Max On at Temp】:

温度上昇によりランプが Off になってから再び On になることができる温度

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Lamp Control と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Max On at Temp と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. 45°Cが表示されます。

【Lamp Off Temp】:

温度上昇によりランプが Off になる温度

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Lamp Control と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Lamp Off Temp と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
3. 130°Cが表示されます。

* ランプの温度がこの設定温度より高くなり、それが5分間以上続くとランプは自動的に Off します。

【Address via DMX】:

外部コントローラーから DMX アドレス設定を許可

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Status Setting と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
3. ディスプレイに Address via DMX と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押しします。
4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、外部コントローラーから DMX アドレス設定を許可する場合は On を選択します。

【No DMX Status】

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Status Setting と表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに No DMX Status と表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
4. Hold、Close、Music、Auto のいずれかが DMX State の下に表示されます。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを押して動作モードを選択します。
6. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

- Hold: DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。
- Close: 自動的にスタンバイモードに変わります。

- Music: サウンドアクティブ・モードで動作します。
- Auto: オートプログラムモードで動作します。

【Pan Reverse】:

パン位置を左右反転

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Status Setting と表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに Pan Reverse が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
左右反転(Yes/No)を選択できます。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを押して「Yes」、または「No」を選択します。
5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Tilt Reverse】:

チルト位置を上下反転

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
2. ディスプレイに Status Setting と表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押しします。
3. ディスプレイに Tilt Reverse が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
上下反転(Yes/No)を選択できます。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを押して「Yes」、または「No」を選択します。
5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Mic Sensitivity】:

マイク感度設定

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Status Setting と表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに Mic Sensitivity が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
4. 70%が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押しマイク感度を 0%－99%の間に設定します。
5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Hibernation】:

DMX 信号が一定時間なかった場合、ランプとモーターの電源を切ります。再度 DMX 信号を受信すると、灯体をリセットします。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押し、メインメニューに移動します。ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. ディスプレイに Status Setting と表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. ディスプレイに Hibernation が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
4. 15M(初期値)が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し時間を 01M－99M の間、または Off に設定します。
5. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Password】:

灯体のリモート ID 番号を変更するときのパスワードを確認

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Service Settings が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. Password が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。

4. 050 が表示されます。
5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

RDM PID: RDM は Remote Device Management の略です。これにより全ての灯体を RDM コントローラからリモートでコントロールできます。DMX アドレスを手動で設定したりする必要がなくなり、特に灯体が手の届かない場所に設置されている場合に便利な機能です。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Service Settings が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. RDM PID が表示されるまで、「UP」「DOWN」を押し、「ENTER」ボタンを押します。
4. XXXXXX(現在の RDM ID)が表示されます。
5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【Auto Fan Speed】

ファンスピードを設定

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Fan Control が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. Auto Fan Speed/Low Fan Speed/High Fan Speed が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押してファンスピードを選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【Shutoff Time】

一定時間経過すると LCD ディスプレイのバックライトを消灯

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Display Setting が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. Shutoff Time が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し「ENTER」ボタンを押します。
4. 05M(初期値)が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押してディスプレイが Off になる

までの時間を 02m – 60m の間、または Off を選択します。

5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【Display Reverse】

LCD ディスプレイの表示を 180 度反転

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Display Setting が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. Display Reverse が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し「ENTER」ボタンを押します。
4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し、ディスプレイの表示を 180 度反転します。
5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【Key Lock】

15 秒以上何も操作が無い場合、ボタン操作をロック

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Display Setting が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. Key Lock が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し「ENTER」ボタンを押します。
4. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し、ボタン操作をロックします。
5. 「ENTER」ボタンを押して終了します。

【Temperature C/F】

表示する温度の単位を設定

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Temperature C/F が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. Celsius/Fahrenheit が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、表示する温度の

単位を設定します。

4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Initial Status】

パン・ポジションの初期位置を表示

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Initial Status が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 現在のパン・ポジション PAN=xxx が表示されます。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset Default】

本機の設定を工場出荷時の状態に戻す

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Personality と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Reset Default が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
3. Off/On が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押して On を選択し、本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset All】

全てのモーターをリセット

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Reset Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Reset All が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset Pan&Tilt】

パンとチルトモーターをリセット

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Reset Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Reset Pan/Tilt が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset Colors】

カラーホールをリセット

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Reset Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Reset Colors が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset Gobos】

ゴボホイールをリセット

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Reset Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Reset Gobos が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset Shutter】

シャッターモーターをリセット

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Reset Function と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Reset Shutter が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset Others】

他のモーター全てをリセット

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Reset Others と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Reset Others が表示されるまで、「UP」「DOWN」ボタンを押します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Test Channel】

各チャンネルのテスト、修正

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Effect Adjust と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Test Channel が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. テストするチャンネルが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。

【Manual Control】

ランプの調整

* Manual Control を選択すると、全てのエフェクトがキャンセルされ、シャッターがオープン、ランプの明るさが 100%になります。ランプの調整時は壁のように平らな面にライトを投射してください。

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Effect Adjust と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Manual Control が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. 調整したい項目が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。

【Calibration】

カラー、ゴボホイールの位置を調整

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに Effect Adjust と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Calibration が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. 調整する項目が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
パスワードは 050 です。

【User Mode】

DMX チャンネルモードを選択

1. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに User Mode Set と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. User Mode が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. 3 つの DMX チャンネルモードのいずれかが表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、使用する DMX チャンネルもモードを選択し、「ENTER」を押します。

Standard Mode: 13 チャンネルモード

Basic Mode: 11 チャンネルモード

Extended Mode: 18 チャンネルモード

4. 「MODE/ESC」ボタンを押してメニューに入り、ディスプレイに User Mode Set と表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
5. Edit モードが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。

Edit User Mode: DMX チャンネルモードを編集します。

プリセットプログラム編集

本機には DMX レコーダーが搭載されていて、カスタムプログラムを保存したり、呼び出すことができます。

Select Program: ユーザー定義モードで作成した 10 種類のプリセットプログラムの中から 1 つ、選択することができます。このプログラムは Edit Program → Select Program メニューからアクセスすることができます。

Edit Program: プリセットプログラムを編集します。

Edit Scenes: ユーザー定義プリセットプログラムに保存されているシーンを編集することができます。

Rec Controller: 本機には DMX レコーダーが搭載されていて、外部 DMX コントローラーからプリセットプログラムを転送することができます。受信したプリセットプログラムは本機のメモリに保存され、ユーザーが編集保存することができます。

エラーコード

本機の電源を投入すると、reset/test モードになり、全てのモーターをリセットしホーミングを行います。もし、何らかの原因によりモーターがホームポジションに戻らなかった場合、エラーコード XXEr が表示され点滅します。例えば、03Er が表示されたときは CH3 のモーターにエラーが発生したことを示します。同時に CH1 と CH3 のモーターにエラーが発生したときは、01Er、03Er が順番に 5 回点滅します。エラーが発生したときは、再度、全モーターをリセットしホーミングを行います。それでもエラーが発生したときは、3 度目のリセットを行います。さらにエラーが発生したときは次の手順に従ってください。

1. エラーの数が 3 つ以上のとき

灯体はスタンバイモードになり、使用することができません。販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

2. エラーの数が 1 つか 2 つのとき

エラーがないチャンネルは使用可能です。使用中はエラーが表示され点滅します。使用しない時に修理を検討してください。販売店、もしくは正規代理店にお問い合わせください。

エラーコード

03Er: チルトムーブ・エラー。チルトの位置検出異常、ステッパモーター異常、モータードライバー異常が発生。

05Er: カラーホイール・エラー。カラーホイールの位置検出異常、ステッパモーター異常、モータードライバー異常が発生。

06Er: 固定ゴボムーブ・エラー。カラーホイールの位置検出異常、ステッパモーター異常、モータードライバー異常が発生。

動作モード

動作モード:

Vizi Roller Beam 2R には、3 種類の動作モードがあります。

1. DMX モード: 市販の DMX コントローラーにより、灯体をコントロールします。
2. スタンドアロンモード: 灯体が単体で動作します。
3. マスタースレーブ・モード: マスタースレーブ・モードで動作します。

DMX モード:

ユニバーサル DMX コントローラーを使ってチェース、動作パターン、ディマー、ストロボをコントロールします。

本機の DMX チャンネルには 3 つ (11/13/18) のチャンネルモードがあります。

灯体の様々な機能は DMX コントローラーのフェーダーを使用してコントロールしてください。

ユーザ自身で様々なコントロール・プログラムを作ることができます。

30m 以上の長さのケーブルを使う際は、最後の灯体にターミネーターを取り付けてください。

DMX モードで操作する際の詳細は DMX コントローラーのマニュアルを参照してください。

スタンドアロンモード:

オートモード:

単体で選択したショーを実行します。

1. Function が表示されるまで「MODE/ESC」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. Auto Program が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. Master/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、Alone を選択し「ENTER」を押します。

サウンドアクティブ・モード:

単体で音楽に合わせて灯体を動作させます。

1. Function が表示されるまで「MODE/ESC」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. Sound Control が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
3. Master/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、Alone を選択し「ENTER」を押します。

マスタースレーブ・モード

灯体を連結してプリセットプログラム、またはサウンドアクティブ・モードで動作させることができます。

マスターユニットの設定:

1. マスターユニットのディスプレイからメインメニューにアクセスします。Function が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Auto Program/Sound Control が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、Sound Control を選択し「ENTER」ボタンを押します。
3. Master/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、Master を選択し「ENTER」ボタンを押します。

スレーブユニットの設定:

1. スレーブユニットのディスプレイからメインメニューにアクセスします。Function が表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Auto Program/Sound Control が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、Sound Control を選択し「ENTER」ボタンを押します。
3. Master/Alone が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、Slave を選択し「ENTER」ボタンを押します。
4. Slave1、Slave2、Slave3が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを押し、スレーブモードを選択し「ENTER」ボタンを押します。

DMX チャート

11 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 255	パンムーブ (8 ビット)
2	0 - 255	チルトムーブ (8 ビット)
3	0 - 8	オープン
	9 - 17	カラー1
	18 - 26	カラー2
	27 - 35	カラー3
	36 - 44	カラー4
	45 - 53	カラー5
	54 - 62	カラー6
	63 - 71	カラー7
	72 - 80	カラー8
	81 - 89	カラー9
	90 - 98	カラー10
	99 - 107	カラー11
	108 - 116	カラー12
	117 - 127	カラー13
	128 - 189	時計回りレインボーエフェクト (速い-遅い)
	190 - 193	回転しない
	194 - 255	反時計回りレインボーエフェクト (遅い-速い)
4		ゴボ
	0 - 7	オープン
	8 - 15	ゴボ 1
	16 - 23	ゴボ 2
	24 - 31	ゴボ 3
	32 - 39	ゴボ 4
	40 - 47	ゴボ 5
	48 - 55	ゴボ 6
	56 - 63	ゴボ 7
	64 - 71	ゴボ 8
	72 - 79	ゴボ 9
	80 - 87	ゴボ 10

	88 – 95	ゴボ 11
	96 – 103	ゴボ 12
	104 – 111	ゴボ 13
	112 – 119	ゴボ 14
	120 – 126	ゴボ 1 シェイク
	127 – 133	ゴボ 2 シェイク
	134 – 140	ゴボ 3 シェイク
	141 – 147	ゴボ 4 シェイク
	148 – 154	ゴボ 5 シェイク
	155 – 161	ゴボ 6 シェイク
	162 – 168	ゴボ 7 シェイク
	169 – 175	ゴボ 8 シェイク
	176 – 182	ゴボ 9 シェイク
	183 – 189	ゴボ 10 シェイク
	190 – 196	ゴボ 11 シェイク
	197 – 203	ゴボ 12 シェイク
	204 – 210	ゴボ 13 シェイク
	211 – 217	ゴボ 14 シェイク
	218 – 255	ゴボホイール回転(遅いー速い)
5		回転バレル
	0 – 127	バレルインデックス
	128 – 189	時計回り回転バレル(速いー遅い)
	190 – 193	回転しない
	194 – 255	反時計回り回転バレル(遅いー速い)
6		プリズム/ゴボマクロ
	0 – 31	オープン
	32 – 127	5 面プリズム
	128 – 135	マクロ 1
	136 – 143	マクロ 2
	144 – 151	マクロ 3
	152 – 159	マクロ 4
	160 – 167	マクロ 5
	168 – 175	マクロ 6
	176 – 183	マクロ 7
	184 – 191	マクロ 8
	192 – 199	マクロ 9

	200 – 207 208 – 215 216 – 223 224 – 231 232 – 239 240 – 247 248 – 255	マクロ 10 マクロ 11 マクロ 12 マクロ 13 マクロ 14 マクロ 15 マクロ 16
7	0 – 127 128 – 189 190 – 193 194 – 255	回転プリズム プリズムインデックス 時計回りプリズム回転(速い-遅い) 回転しない 反時計回りプリズム回転(遅い-速い)
8	0 – 31 32 – 63 64 – 95 96 – 127 128 – 159 160 – 191 192 – 223 224 – 255	シャッター & ストロボ シャッタークローズ シャッターオープン ストロボ(遅い-速い) シャッターオープン パルスエフェクト(遅い-速い) シャッターオープン ランダムストロボ(遅い-速い) シャッターオープン
9	0 – 255	ディマー強度(0%– 100%)
10	0 – 225 226 – 235 236 – 245 246 – 255	パン/チルトムーブスピード 最大-最小スピード 動作によりブラックアウト ホイールチェンジによりブラックアウト 機能無し
11	0 – 19 20 – 29 30 – 39 40 – 59 60 – 79 80 – 84 85 – 87	ランプ ON/OFF、リセット & プログラム カラーチェンジ カラーチェンジ(任意のポジション) ランプ ON/OFF、リセット & プログラム カラー & ゴボチェンジ(任意のポジション) ランプ ON ランプ OFF 全モーターリセット スキャンモーターリセット

88 - 90	カラーモーターリセット
91 - 93	ゴボモーターリセット
94 - 96	シャッター/ディマーモーターリセット
97 - 99	その他モーターリセット
100 - 119	プリセットプログラム 1
120 - 139	プリセットプログラム 2
140 - 159	プリセットプログラム 3
160 - 179	プリセットプログラム 4
180 - 199	プリセットプログラム 5
200 - 219	プリセットプログラム 6
220 - 239	プリセットプログラム 7
240 - 255	サウンドアクティブ・プログラム

13 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 255	パンムーブ (8 ビット)
2	0 - 255	パンムーブ詳細 (16 ビット)
3	0 - 255	チルトムーブ (8 ビット)
4	0 - 255	パンムーブ詳細 (16 ビット)
5		カラーホイール
	0 - 8	オープン
	9 - 17	カラー1
	18 - 26	カラー2
	27 - 35	カラー3
	36 - 44	カラー4
	45 - 53	カラー5
	54 - 62	カラー6
	63 - 71	カラー7
	72 - 80	カラー8
	81 - 89	カラー9
	90 - 98	カラー10
	99 - 107	カラー11
	108 - 116	カラー12
	117 - 127	カラー13
	128 - 189	時計回りレインボーエフェクト (速い-遅い)

	190 – 193	回転しない
	194 – 255	反時計回りレインボーエフェクト(遅いー速い)
6		ゴボ
	0 – 7	オープン
	8 – 15	ゴボ 1
	16 – 23	ゴボ 2
	24 – 31	ゴボ 3
	32 – 39	ゴボ 4
	40 – 47	ゴボ 5
	48 – 55	ゴボ 6
	56 – 63	ゴボ 7
	64 – 71	ゴボ 8
	72 – 79	ゴボ 9
	80 – 87	ゴボ 10
	88 – 95	ゴボ 11
	96 – 103	ゴボ 12
	104 – 111	ゴボ 13
	112 – 119	ゴボ 14
	120 – 126	ゴボ 1 シェイク
	127 – 133	ゴボ 2 シェイク
	134 – 140	ゴボ 3 シェイク
	141 – 147	ゴボ 4 シェイク
	148 – 154	ゴボ 5 シェイク
	155 – 161	ゴボ 6 シェイク
	162 – 168	ゴボ 7 シェイク
	169 – 175	ゴボ 8 シェイク
	176 – 182	ゴボ 9 シェイク
	183 – 189	ゴボ 10 シェイク
	190 – 196	ゴボ 11 シェイク
	197 – 203	ゴボ 12 シェイク
	204 – 210	ゴボ 13 シェイク
	211 – 217	ゴボ 14 シェイク
	218 – 255	ゴボホイール回転(遅いー速い)
7		回転バレル
	0 – 127	バレルインデックス
	128 – 189	時計回り回転バレル(速いー遅い)

	190 – 193	回転しない
	194 – 255	反時計回り回転/バレル(遅い-速い)
8		プリズム/ゴボマクロ
	0 – 31	オープン
	32 – 127	5 面プリズム
	128 – 135	マクロ 1
	136 – 143	マクロ 2
	144 – 151	マクロ 3
	152 – 159	マクロ 4
	160 – 167	マクロ 5
	168 – 175	マクロ 6
	176 – 183	マクロ 7
	184 – 191	マクロ 8
	192 – 199	マクロ 9
	200 – 207	マクロ 10
	208 – 215	マクロ 11
	216 – 223	マクロ 12
	224 – 231	マクロ 13
	232 – 239	マクロ 14
	240 – 247	マクロ 15
	248 – 255	マクロ 16
9		回転プリズム
	0 – 127	プリズムインデックス
	128 – 189	時計回りプリズム回転(速い-遅い)
	190 – 193	回転しない
	194 – 255	反時計回りプリズム回転(遅い-速い)
10		シャッター & ストロボ
	0 – 31	シャッタークローズ
	32 – 63	シャッターオープン
	64 – 95	ストロボ(遅い-速い)
	96 – 127	シャッターオープン
	128 – 159	パルスエフェクト(遅い-速い)
	160 – 191	シャッターオープン
	192 – 223	ランダムストロボ(遅い-速い)
	224 – 255	シャッターオープン
11	0 – 255	ディマー強度(0%- 100%)

12		パン／チルトムーブスピード
	0 – 225	最大-最小スピード
	226 – 235	動作によりブラックアウト
	236 – 245	ホイールチェンジによりブラックアウト
	246 – 255	機能無し
13		ランプ ON/OFF、リセット&プログラム
	0 – 19	カラーチェンジ
	20 – 29	カラーチェンジ(任意のポジション)
		ランプ ON/OFF、リセット&プログラム
	30 – 39	カラー&ゴボチェンジ(任意のポジション)
	40 – 59	ランプ ON
	60 – 79	ランプ OFF
	80 – 84	全モーターリセット
	85 – 87	スキャンモーターリセット
	88 – 90	カラーモーターリセット
	91 – 93	ゴボモーターリセット
	94 – 96	シャッター/ディマーモーターリセット
	97 – 99	その他モーターリセット
	100 – 119	プリセットプログラム 1
	120 – 139	プリセットプログラム 2
	140 – 159	プリセットプログラム 3
	160 – 179	プリセットプログラム 4
	180 – 199	プリセットプログラム 5
	200 – 219	プリセットプログラム 6
	220 – 239	プリセットプログラム 7
	240 – 255	サウンドアクティブ・プログラム

18 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	パンムーブ(8ビット)
2	0 – 255	パンムーブ詳細(16ビット)
3	0 – 255	チルトムーブ(8ビット)
4	0 – 255	パンムーブ詳細(16ビット)
5		カラーホイール
	0 – 8	オープン

	9 - 17	カラー1
	18 - 26	カラー2
	27 - 35	カラー3
	36 - 44	カラー4
	45 - 53	カラー5
	54 - 62	カラー6
	63 - 71	カラー7
	72 - 80	カラー8
	81 - 89	カラー9
	90 - 98	カラー10
	99 - 107	カラー11
	108 - 116	カラー12
	117 - 127	カラー13
	128 - 189	時計回りレインボーエフェクト(速い-遅い)
	190 - 193	回転しない
	194 - 255	反時計回りレインボーエフェクト(遅い-速い)
6	0 - 255	カラーホイールチェンジ詳細
7		ゴボ
	0 - 7	オープン
	8 - 15	ゴボ 1
	16 - 23	ゴボ 2
	24 - 31	ゴボ 3
	32 - 39	ゴボ 4
	40 - 47	ゴボ 5
	48 - 55	ゴボ 6
	56 - 63	ゴボ 7
	64 - 71	ゴボ 8
	72 - 79	ゴボ 9
	80 - 87	ゴボ 10
	88 - 95	ゴボ 11
	96 - 103	ゴボ 12
	104 - 111	ゴボ 13
	112 - 119	ゴボ 14
	120 - 126	ゴボ 1 シェイク
	127 - 133	ゴボ 2 シェイク
	134 - 140	ゴボ 3 シェイク

	141 – 147	ゴボ 4 シェイク
	148 – 154	ゴボ 5 シェイク
	155 – 161	ゴボ 6 シェイク
	162 – 168	ゴボ 7 シェイク
	169 – 175	ゴボ 8 シェイク
	176 – 182	ゴボ 9 シェイク
	183 – 189	ゴボ 10 シェイク
	190 – 196	ゴボ 11 シェイク
	197 – 203	ゴボ 12 シェイク
	204 – 210	ゴボ 13 シェイク
	211 – 217	ゴボ 14 シェイク
	218 – 255	ゴボホイール回転(遅いー速い)
8	0 – 255	固定ゴボ詳細インデックス
9		回転バレル
	0 – 127	バレル・インデックス
	128 – 189	時計回り回転バレル(速いー遅い)
	190 – 193	回転しない
	194 – 255	反時計回り回転バレル(遅いー速い)
10	0 – 255	回転バレル・インデックス詳細
11		プリズム/ゴボマクロ
	0 – 31	オープン
	32 – 127	5 面プリズム
	128 – 135	マクロ 1
	136 – 143	マクロ 2
	144 – 151	マクロ 3
	152 – 159	マクロ 4
	160 – 167	マクロ 5
	168 – 175	マクロ 6
	176 – 183	マクロ 7
	184 – 191	マクロ 8
	192 – 199	マクロ 9
	200 – 207	マクロ 10
	208 – 215	マクロ 11
	216 – 223	マクロ 12
	224 – 231	マクロ 13
	232 – 239	マクロ 14

	240 – 247	マクロ 15
	248 – 255	マクロ 16
12	0 – 127	回転プリズム
	128 – 189	プリズムインデックス
	190 – 193	時計回りプリズム回転(速い-遅い)
	194 – 255	回転しない
		反時計回りプリズム回転(遅い-速い)
13	0 – 255	回転プリズム・インデックス
14	0 – 31	シャッター & ストロボ
	32 – 63	シャッタークローズ
	64 – 95	シャッターオープン
	96 – 127	ストロボ(遅い-速い)
	128 – 159	シャッターオープン
	160 – 191	パルスエフェクト(遅い-速い)
	192 – 223	シャッターオープン
	224 – 255	ランダムストロボ(遅い-速い)
15	0 – 255	シャッターオープン
16	0 – 255	マスターディマー強度(0%– 100%)
17	0 – 255	ディマー強度詳細
18	0 – 225	パン/チルトムーブスピード
	226 – 235	最大-最小スピード
	236 – 245	動作によりブラックアウト
	246 – 255	ホイールチェンジによりブラックアウト
		機能無し
19	0 – 19	ランプ ON/OFF、リセット&プログラム
	20 – 29	カラーチェンジ
		カラーチェンジ(任意のポジション)
		ランプ ON/OFF、リセット&プログラム
	30 – 39	カラー & ゴボチェンジ(任意のポジション)
	40 – 59	ランプ ON
	60 – 79	ランプ OFF
	80 – 84	全モーターリセット
	85 – 87	スキャンモーターリセット
	88 – 90	カラーモーターリセット
	91 – 93	ゴボモーターリセット

94 - 96	シャッター/ディマーモーターリセット
97 - 99	その他モーターリセット
100 - 119	プリセットプログラム 1
120 - 139	プリセットプログラム 2
140 - 159	プリセットプログラム 3
160 - 179	プリセットプログラム 4
180 - 199	プリセットプログラム 5
200 - 219	プリセットプログラム 6
220 - 239	プリセットプログラム 7
240 - 255	サウンドアクティブ・プログラム

技術資料

ランプ交換

- * ランプの交換の際は必ず同じ型名のものと交換してください。
- * ランプを交換してもすぐに切れてしまう場合、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。
- * ランプを交換する際は必ず灯体の電源をコンセントから抜いて行ってください。また、ランプの温度が十分冷えた状態で行ってください。
- * ランプは素手で触らないようにしてください。

交換手順



図 A



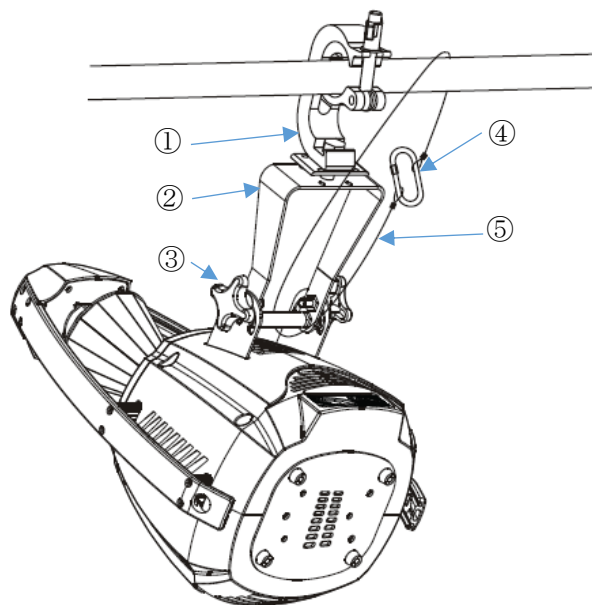
図 B

1. 本体底面にあるネジ 3 本を外します。
2. ランプホルダーカバーを取り外します。
3. 図 A のランプに接続されている赤い電線を外します。
4. 図 B の矢印のところをつまんでランプホルダーを引き抜きます。

5. 同じ型名のランプと交換します。
6. ランプホルダーを元の位置に戻します。
7. ランプホルダーカバーを取付け、3つのネジを締めます。

取付け

※本機の使用環境温度は-15℃～45℃です。必ずこの温度範囲内でお使いください。



1. M12ネジ、ナット、ワッシャーを使用してクランプ(①)をオメガホルダー(②)に固定します。
2. オメガホルダーをクイックロック・ネジ(③)を使用して本体にしっかりと取り付けます。
3. セーフティケーブル(⑤)をセーフティリング(④)を通して本体に取り付け、トラスなどに固定します。
4. クランプを使用して本体をトラスなどに固定します。

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
 3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。
- ※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	• レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	• 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	• マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

